「キャンパス・アジア」モニタリング関係成果物について（案）

○　日本側の１次モニタリングの結果については、採択プログラムの構想責任者および日中韓質保証機関協議会へ送付する。あわせて、他の大学等にむけて、大学評価・学位授与機構ウェブサイトで発信する。

（１）**「モニタリング報告書」**（プログラムごとの個別報告書）

（２）**「モニタリング報告書英文サマリー」**

（３）**学生意見書**（検討）

○　上記に加えて、モニタリング活動について国内外に広く周知を図るため、以下の関係成果物を作成する。

（４）　**日本側の１次モニタリングに関する報告書（全体版）**

※構成イメージについて P.2 参照

（５）　**モニタリング優良事例集**

※構成イメージについて P.3 参照

○　なお、上記の成果物を含めたモニタリング活動の発信強化のため、機構ウェブサイト内に、新たに**モニタリング・ウェブサイト（日本語・英語）**を作成する。

日本側の１次モニタリングに関する報告書（全体版）
構成イメージ

本資料は、モニタリング活動全体の報告書を作成するものである。三章構成とし、日本側の１次モニタリングに関する概要をまとめた第Ⅰ章（５ページ程度）、全１０プログラム分のモニタリング報告書・自己分析書を掲載する第Ⅱ章、学生部会ワークショップの成果物である学生意見書を紹介する第Ⅲ章からなる。

Ⅰ．日本における1次モニタリングについて

モニタリングの目的および対象
実施体制
モニタリングの基準および手順
実施スケジュール
1次モニタリングにおける訪問調査スケジュール（例）
モニタリング報告書について
学生部会について
モニタリング委員会および専門部会のメンバー構成

Ⅱ．プログラム実施主体ごとのモニタリング報告書および自己分析書

１０大学の報告書の総合的な説明
東京大学
東京工業大学
一橋大学
政策研究大学院大学
名古屋大学
名古屋大学・東北大学（共同採択のプログラム）
神戸大学
岡山大学
九州大学
立命館大学

※日本学術振興会ｳｪﾌﾞｻｲﾄ「平成23年度大学の世界展開力強化事業採択事業一覧」の順で掲載

Ⅲ．学生意見書（検討）

「キャンパス・アジア」モニタリング優良事例集
構成イメージ

本資料は、日本側の１次モニタリングを通じて抽出した、各採択プログラムの優れた取組みに特化した事例集である。７つの基準ごとに、１０プログラムにかかる全体的傾向を示しながら、要素別に優良事例を整理し、適宜補足を加えながら紹介する。

なお、採択プログラムから補足説明文の提供などの協力を得ながら作成する。

はじめに：　優良事例集の趣旨

モニタリングの概説

モニタリングの文脈における「優良事例」の解説

優良事例（基準ごと）

Ⅰ．　教育プログラムの目的（基準１）
Ⅱ．　実施体制（基準２－１）
Ⅲ．　教育内容・方法（基準２－２）
Ⅳ．　学習・生活支援（基準２－３）
Ⅴ．　単位互換・成績評価（基準２－４）
Ⅵ．　学習成果（基準３）
Ⅶ．　内部質保証システム（基準４）

おわりに：今後の展望